

調達要件			評価の視点 (要求について提案要求仕様書の必須要件の記載事項を満たすこと)	要件内容評価						評価点		
				配点	評価点配分					事業者1		
					5 要件を満たしており、根拠も具体的に示されている	4 要件を満たしており、一部の要件については根拠が具体的に示されていない	3 要件を満たしているが、根拠が具体的に示されていない	2 一部の要件を満たしているが、根拠が具体的に示されていない	1 要件を満たしていない	評価	配分後点数	コメント
章番号												
提案の全体概要 第1章～第3章				100	100	75	50	25	0			
			提案事業者が本事業の背景と目的、発注者が担う業務及び現行システムの状況と本業務の目標をどのように理解して提案に臨んでいるのか、市が求める方針と、提案の全体的な考え方や方針に、大きな齟齬がないか	100	100	75	50	25	0			
第4章 対象システムの詳細要件				100	100	75	50	25	0			
4.1.	機能要件	4.1.1. 必須要件を満たしているか A) 基本機能(●証明申請の受付と申請書作成●代理人受付●基幹系システムの情報検索●職員単位のユーザー作成・権限付与) B) 宛名検索(●住基情報の検索・詳細の表示●同じ世帯員の表示●支援措置対象者の警告表示・出力の制限●検索結果の利用) C) 本人確認(●来庁者の氏名・住所・本人確認書類の入力●申請対象者が異なる場合、委任状等の選択●来庁者情報が住基情報と異なる場合、画面上で修正・入力) D) 対象者情報(●申請対象者が来庁者本人の場合、本人確認情報を利用●申請対象者が異なる場合、宛名検索で選択・入力●申請対象者と世帯全員の資格情報の参照●支援措置対象などの警告表示) E) ナビゲーション(●手続きに関する法令やガイダンス表示●必要な確認事項の表示、入力●確認事項に応じた手続きの自動追加) F) 申請書印刷(●氏名・住所・生年月日・確認事項を印字した申請書の出力●複数の申請書をまとめて出力●手続き関連のパンフレットやチラシを出力●申請書の再出力) G) 証明受付(●証明書の種類・記載事項・使用目的・数量を入力し手数料計算●複数の証明書を一括受付し、交付請求書を出力●他世帯員の証明書交付は発行対象者を切り替え受付●証明書発行指示はメモツールで入力●証明書に関する法令等のガイダンス) H) 証明書交付請求書(●受付入力した証明書内容と手数料合計を印字) I) 対応履歴(●届出申請や証明受付の対応履歴を自動保存●処理の中止や他課での再開●メモの登録●対応した職員情報を記録) J) 審査事後処理(●手続きの進捗状況（申請済み、審査済みなど）を確認・管理) K) RPA(●証明書受付業務の基幹系システムへの自動入力用RPA連携データを出力し、住民票・印鑑登録・所得課税の証明書をRPAと連携) L) 統計情報出力(●指定期間の対応履歴情報をデータで出力) M) 入力補助(●住所入力は存在する住所や地番・方書を選択して入力●メモの入力●マイナンバーカードの情報の読み取りと利用)		50	50	37.5	25	12.5	0			
4.2.	非機能要件	4.2.1. 必須要件を満たしているか (1)可用性 (2)使用性 (3)性能・拡張性 (4)保守性		30	30	22.5	15	7.5	0			
4.3.	その他要件	4.3.1. 必須要件を満たしているか (1)ファシリティ要件 (2)セキュリティ要件 (3)サービス要件		20	20	15	10	5	0			
第5章 作業における詳細要件				100	100	75	50	25	0			
5.1.	要件定義フェーズ	5.1.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.2.	設計フェーズ	5.2.1. 必須要件を満たしているか		5	5	3.75	2.5	1.25	0			
5.3.	製造フェーズ	5.3.1. 必須要件を満たしているか		5	5	3.75	2.5	1.25	0			
5.4.	試験フェーズ	5.4.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.5.	移行フェーズ	5.5.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.6.	研修フェーズ	5.6.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.7.	運用フェーズ	5.7.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.8.	保守フェーズ	5.8.1. 必須要件を満たしているか		10	10	7.5	5	2.5	0			
5.9.	システム外フェーズ	5.9.1. 必須要件を満たしているか		30	30	22.5	15	7.5	0			
第6章 業務遂行に関する要件				100	100	75	50	25	0			
6.1.	プロジェクト管理	6.1.1. 必須要件を満たしているか		25	25	18.75	12.5	6.25	0			
6.2.	体制及び要員	6.1.1. 必須要件を満たしているか		25	25	18.75	12.5	6.25	0			
6.3.	打合せ・報告	6.1.1. 必須要件を満たしているか		25	25	18.75	12.5	6.25	0			
6.4.	本業務の納品物	6.1.1. 必須要件を満たしているか		25	25	18.75	12.5	6.25	0			
項目\要件評価の合計				400								
提案の全体概要 第1章～第3章				100	100	75	50	25	0			
第4章 対象システムの詳細要件				100	100	75	50	25	0			
第5章 作業における詳細要件				100	100	75	50	25	0			
第6章 業務遂行に関する要件				100	100	75	50	25	0			

一次審査（提案事項）

調達要件			評価の視点 (提案について提案要求仕様書の提案事項の記載事項を満たすこと)	提案内容評価					評価点			
				配点	評価点配分					事業者1		
					5 特に優れたものである	4 優れたものである	3 一般的又は標準的なものである	2 やや劣るものである	1 劣るものであるまたは提案なし	評価	配分後点数	コメント
章番号												
第4章 対象システムの詳細要件			100	100	75	50	25	0	0	0		
4.1.	機能要件	4.1.2. 提案事項を満たしているか 窓口で申請を受け付ける、職員が閲覧・入力する画面や出力される帳票は、市民がスムーズに申請を行えるようにする必要がある。設定したKPI・KGIを達成するためには、どのようなデザインやユーザビリティの要素に注意すべきであるか提案を求める。 窓口支援システムの動作に必要な標準化対象システムから出力したデータをインポートする連携に加え、窓口支援システムで入力されたデータを標準化対象システムへエクスポートし、標準化対象システムへインポートする連携を行うことで、証明書の発行や入力にかかる時間を削減することができる。設定したKPI・KGIを達成するために、どのような解決方法があるか提案を求める。 窓口業務支援システムの実装において、窓口職員の業務効率化を図るためにはどのような機能やツール、窓口における什器などが有効であるか、提案を求める。	70	70	52.5	35	17.5	0				
4.2.	非機能要件	4.2.1.必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、システムは(1)可用性 (2)使用性 (3)性能・拡張性 (4)保守性の面でどのようにならなければならないのかを提案しているか。	15	15	11.25	7.5	3.75	0				
4.3.	その他要件	4.3.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、システムは(1)ファシリティ要件 (2)セキュリティ要件 (3)サービス要件の面でどのようにならなければならないのかを提案しているか。	15	15	11.25	7.5	3.75	0				
第5章 作業における詳細要件			100	100	75	50	25	0				
5.1.	要件定義フェーズ	5.1.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、要件定義フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	15	15	11.25	7.5	3.75	0				
5.2.	設計フェーズ	5.2.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、設計フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	5	5	3.75	2.5	1.25	0				
5.3.	製造フェーズ	5.3.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、製造フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	5	5	3.75	2.5	1.25	0				
5.4.	試験フェーズ	5.4.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、試験フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	5	5	3.75	2.5	1.25	0				
5.5.	移行フェーズ	5.5.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、移行フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	15	15	11.25	7.5	3.75	0				
5.6.	研修フェーズ	5.6.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、研修フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	15	15	11.25	7.5	3.75	0				
5.7.	運用フェーズ	5.7.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、運用フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	10	10	7.5	5	2.5	0				
5.8.	保守フェーズ	5.8.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、保守フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	10	10	7.5	5	2.5	0				
5.9.	システム外フェーズ	5.9.1. 必須要件に加え、第 2 章「本業務の目標」を達成するべく投資対効果を高めていくために、システム外フェーズにおける作業はいかに行うべきかを提案しているか。	20	20	15	10	5	0				
項目\要件評価の合計			200									
第4章 対象システムの詳細要件			100	100	75	50	25	0				
第5章 作業における詳細要件			100	100	75	50	25	0				

第一次審査（価格）

一次審査（価格）

項番	評価の観点	配点
1	価格評価について 見積書を基に見積金額から次式により算出する。 【計算式】 価格点 = （各社提案価格の平均額／当該提案価格）×配点（200点）×0.5 なお、価格点は、200点を超えた場合は、200点を上限とし、0点を下回った場合は、0点を下限とする。	200
価格点		200

※価格点は小数点第一位まで表示しています。

※価格点、評価点は小数第二位を四捨五入した数値を表示しています。

合計
事業者 1
提案価格（単位：円） （各社提案価格の平均額／当該提案価格）×配点（200点）×

合計点

一次審査合計点

	事業者1
必須要件	0
提案事項	0
価格評価	0
小計	0
市内事業者加算	0
一次審査合計	0